

2017年5月15日

関係者各位

駒澤大学総合教育研究部外国語第一部門

主任 林 明人

外国語第一部門（英語）専任教員の公募について

駒澤大学総合教育研究部外国語第一部門は、下記の通り専任教員を公募いたします。

記

1. 採用職種：講師ないし准教授
2. 採用人数：1名
3. 採用予定日：2018年4月1日
4. 仕事内容：本学駒沢キャンパスにおいて英語関連科目を担当する。そして、外国語第一部門の専任教員の一人として、各種の業務・運営・校内行事などに参画する。
5. 待遇
給与は駒澤大学の規定による。私学共済制度（年金、健康保険）及び雇用保険加入。
6. 応募資格：採用予定日の時点で以下の(i)～(iv)の条件を満たす方。
 - (i) 博士後期課程を修了していること、または同課程を満期退学や単位取得退学していること。
(注意) 上記と同程度の能力及び業績を有すると認められる方も審査の対象とする。
 - (ii) 大学や高等学校などの正規教育機関で1年以上の教育歴を持つこと。
 - (iii) 英語を使った英語授業の運営ができる十分な語学力を持つこと。
 - (iv) 様々な学内業務に参画できる十分な日本語能力を持つこと（日本語能力試験（JLPT）のN2レベル以上相当の語学力が望ましい）。
7. 応募書類：
 - (i) 略歴書（学歴、研究歴、教育歴、留学歴、生年月日、連絡先（Eメールアドレス及び電話番号）など）、A4判（片面のみ使用）で2枚以内、1部。語学力を公的に証明する各種検定試験の成績や、各種助成金などを使用した英語教育に関する研究開発プロジェクトへの参加・主催の経験、あるいはカリキュラム運営や学生の海外引率などの各種学内業務の経験などについても、出来る限り詳しく記すこと。（様式自由）
 - (ii) 業績書をA4判（片面のみ使用）2枚以内、1部。（様式自由）
 - (iii) 英語教育の実践報告（授業活動や指導法、授業評価など）の文章をA4判（片面のみ使用）4枚以内、1部。例えばこれまで大学などで担当した英語授業で、特に良く運営出来た授業について具体的に記述する。授業で使用した教材のコピーなど

を添付してもかまわない。日本語を母語とする方は日本語で、日本語が母語でない方は英語で書くこと。

- (iv) 論文業績を1点、同じものを3部。抜刷やコピーでかまわない。(博士論文の場合には数章を抜粋したものを1点とみなす。)過去5年以内に発表したもので、査読済のものであること、また自分の研究の方向性や特徴がよく表われたものであることが、望ましい。内容は英語教育に関するものでなくてもよい。
- (v) (iv)で提出する論文の梗概(synopsis)をA4判(片面のみ使用)1枚以内、1部。論文が日本語で書かれている場合には英語で、英語で書かれている場合には日本語で作成すること。(様式自由)

以上の書類一式を書面で下記の提出先まで書留郵便で郵送すること。

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1 駒澤大学第一研究館 外国語部門事務室
(封書表面に「平成29年度英語(総合)専任教員応募書類在中」と朱書きし、必ず「一般書留」ないし「簡易書留」郵便で送付すること。)

提出締め切り：2017年6月16日(金) 必着

8. 選考過程と結果通知

書類選考を通過した応募者に対して、9月末までに面接及び模擬授業による審査を行う予定。

(注意) 審査の過程で、推薦書など追加の書類の提出を求める。

9. 問い合わせ先

駒澤大学 総合教育研究部 外国語第一部門 人事委員会

eigo_jinji@komazawa-u.ac.jp

(注意) 公募の要領や応募資格、応募書類作成について、また審査方法、審査過程や結果などについて、応募者からの質問には応じません。大学の他部局にも一切問い合わせないこと。

10. 注意事項

- (i) 応募書類や応募方法に不備のある場合は審査対象としません。
- (ii) 提出書類は原則として返却しません。
- (iii) 応募時に提出された個人情報、選考の目的以外に使用しません。
- (iv) 応募書類に記載された事項についての確認などのためにご来校を願う場合があります。

以上